

授業科目名の区分	第一学科			
授業科目名	内訳	開講時期	単位／時間	担当教員
基礎看護学実習 I	実習	1年次 前期	1単位／40時間	専任教員
<p>目的: 看護の対象と対象の療養生活の場を理解し、学内で学んだ知識・技術を用いて日常生活の援助を実践し、基礎的知識・技術・態度を習得する。</p> <p>目標: ①看護の対象と看護の対象をとりまく環境および看護の役割を学ぶ          ②患者と良好な人間関係を築くとともに、対象に必要な日常生活の援助を実践する。          ③看護師として必要な態度が理解できる</p>				
<p>評価方法: 実習評価表に準ずる</p>				
<p>1. 関連施設を見学し、看護の対象を取り巻く環境を知る          2. 看護の対象への援助をとおして日常生活環境への援助を理解できる          3. 見学や実践をとおして看護師の役割を理解できる</p> <p>1) 病院の構造、機能、          2) 病棟の構造、機能、組織          3) 医療チームメンバーの職種と役割、連携          4) 対象の環境と療養生活          5) 看護師の役割          6) 対象の日常生活への援助          7) 看護師として必要な態度</p>				
<p>履修者へのコメント: ①実習の具体的な時期・方法などは実習要綱を配布しオリエンテーションします          ②臨地実習に臨むまでに学内で必要な看護技術の練習をしておきましょう          ③元気に実習に臨めるように体調に留意して日々を過ごしましょう</p>				
<p>使用テキスト: 系統看護学講座 専門分野 I 基礎学概論 基礎看護学① (医学書院)          系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 I 基礎看護学② (医学書院)          系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 II 基礎看護学③ (医学書院)</p>				
<p>備考: 臨床経験・教育経験を踏まえ、看護技術の概要・観察・技術の実際を教授する</p>				

授業科目名の区分	第一学科			
授業科目名	内訳	開講時期	単位/時間	担当教員
基礎看護学実習Ⅱ	実習	1年次後期	3単位/120時間	専任教員
目的: 看護過程のプロセスを用いて看護過程の展開を受け持ち患者に適用し、対象の状態に応じた日常生活援助を实践する。 目標: ①対象を総合的に理解し、看護の必要性がわかる。 ②対象と良好な人間関係を築き、対象の疾病や障害によって生じた生活の変化が理解できる。 ③対象に必要な看護を計画し、対象に必要な療養環境の提供や生活行動への援助を実施し、評価・考察できる。				
評価方法: 実習評価表に準ずる				
1. 看護過程の展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集</li> <li>・アセスメント</li> <li>・計画立案</li> <li>・実施</li> <li>・評価</li> </ul> 2. 看護記録類の記入 3. 保健医療チームとの連携 4. 看護師の必要な態度				
履修者へのコメント: ①実習の具体的な時期・方法などは実習要綱を配布しオリエンテーションします ②臨地実習に臨むまでに学内で必要な看護技術の練習をしておきましょう ③元気に実習に臨めるように体調に留意して日々を過ごしましょう				
使用テキスト: 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎学概論 基礎看護学① (医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学② (医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③ (医学書院)				
備考: 臨床経験・教育経験を踏まえ、看護技術の概要・観察・技術の実際を教授する				